

「家族で話そう！子育てII」参加者募集

昨年、好評をいただいたプログラムの第2弾です。

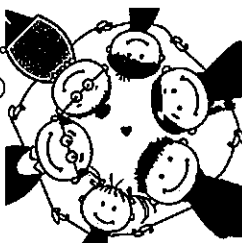
前期①「子どもの発達」（担当は臨床発達心理士）

6/13(土)13:30~15:00

前期②「子どもと遊ぼう」（担当は保育士）

7/11(土)13:30~15:00

①、②のどちらか1回だけでもご参加いただけます。お申し込みは「あいち」受付まで。家族内や家族間のコミュニケーションを図る良い機会です。ぜひともご参加ください。



発達相談員 東口さん 退職のごあいさつ

こんにちは。六甲道児童館に「ふらっと」があって以来、発達相談員として約10年勤務させて頂きました東口たまきです。

この度、ご縁をいただいてアメリカ人の方と結婚し、アメリカで永住することになりました。そのため、こんなにも長い間お勤めさせていただいた「あいち」を退職することになりました。人の人生は、本当にどうなっていくか分からないものです。

今まで本当にどうもありがとうございました。これからの皆様のご多幸と、子どもさんの健やかな成長を祈っています。

「どうする ジョージ！」

作：クリス・ホートン 訳：木坂涼

出版社：BL出版 発行：2014年



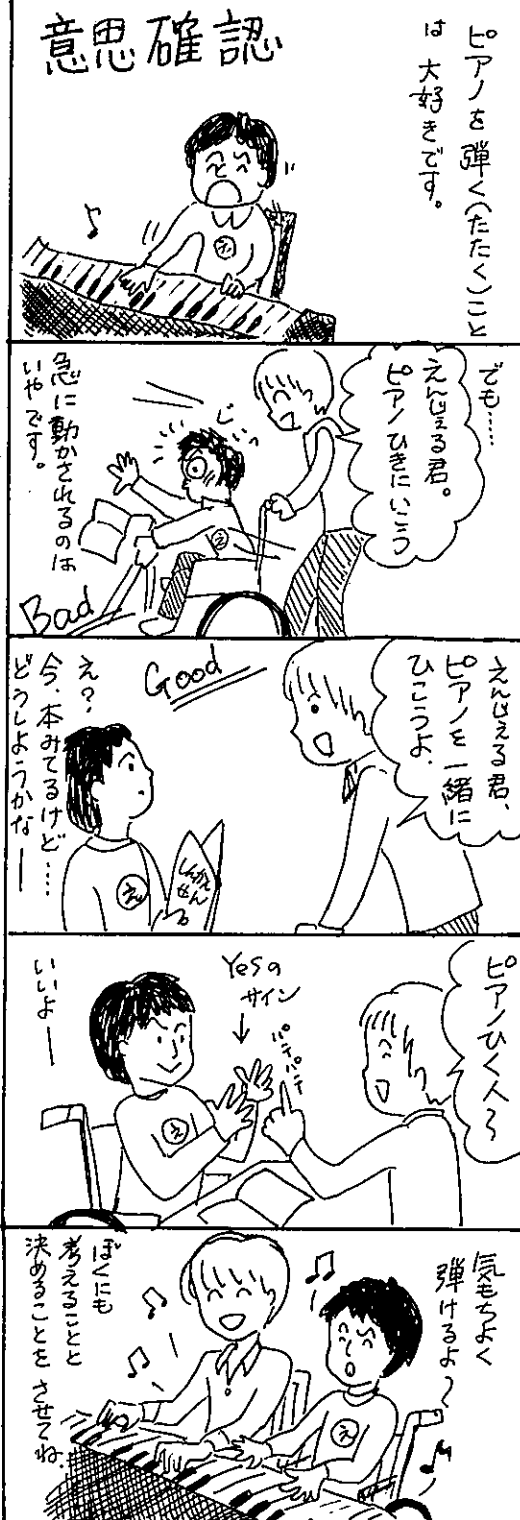
犬のジョージは、飼い主のハリスにお留守番を頼まれました。「いいこにしています！」と約束したジョージでしたが、いざ一人になってみると、家の中は誘惑でいっぱい。ケーキをつまみ食いし、ネコを追いかけて、花壇のお花を掘り返してしまいます。気が付いたら部屋の中はぐちゃぐちゃに。そこへハリスが帰ってきて…。さあ、「どうする ジョージ！」。

ペットを飼っている家庭、いたずら大好きの子どもがいる家庭にぴったりの絵本です。

(神戸大学 発達科学部 人間形成学科4年 大西菜穂子)

えんじえる君 by Bon

意思確認





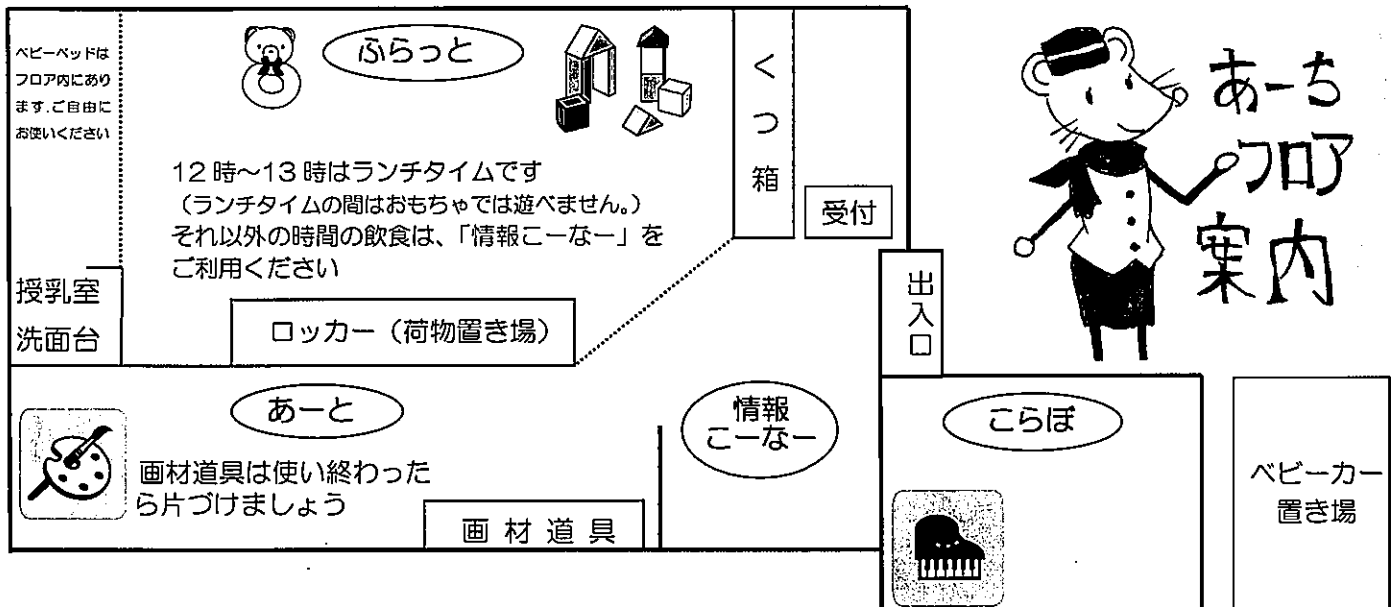
5 月 予 定 表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	金	居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～	
2	土			
3	日			
4	月		休 館	
5	火			
6	水			
7	木			ベビーマッサージ（はいはい） 11時～
8	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
9	土	0歳児のパパママセミナー＆中・高校生の赤ちゃんふれあい体験 ※通年プログラム・予約制（今年度の募集は終了しました）		人形劇 1時30分～
10	日		休 館	
11	月			
12	火			おひさまひろばあーち 午前中
13	水	ほのぼの音ランド 11時40分～		ベビーマッサージ（ねんね） 11時～
14	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
15	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
16	土	ぽっとらっく（予約制）		紙芝居 11時～
17	日		休 館	
18	月			
19	火	ドーナッツ（予約制） 10時30分～12時30分		おひさまひろばあーち 午前中
20	水	パパママほっと（予約制） 10時30分～12時 あーち通信編集会議 1時30分～ あーち連絡協議会 3時～		
21	木	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時		
22	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきおばさんがやってきた 3時30分～		
23	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
24	日		休 館	
25	月			
26	火			おひさまひろばあーち 午前中
27	水			おしゃべりほっとタイム 11時～
28	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
29	金	居場所づくり 3時～6時		
30	土	あーち人形劇団「むー」企画会議 10時30分～		
31	日		休 館	

- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。
- ・プログラム参加の年齢制限はありません。内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分（金曜日は17時30分）より整理整頓の時間とさせていただきます。





～お気軽にお声をかけてください～

<ふるっと相談員>

- 火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
- 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
- 木曜 午前 助産師 (月2回)
- 土曜 午前 助産師 (第2土)

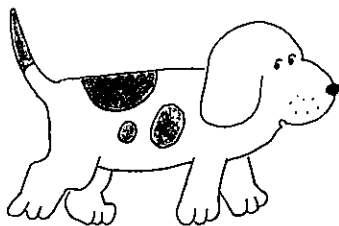
不定期 歯科医師 臨床発達心理士
※詳細は受付へお問い合わせください。

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

『コロちゃんはどこ?』

エリック ヒル・サク
まつかわ まゆみ・ヤク
評論社 2004年



ごはんの時間なのにコロちゃんがいません。

「どこかしら?」ママは捜しますが なかなか見つかりません。

「どこかしら?」とドアを開けてみると「あれ!?!」

まあ! コロちゃんではない 誰かさんが隠れていたり...

子どもと一緒に ぞーっと開けて

「あれ!?!」「わあー!!」

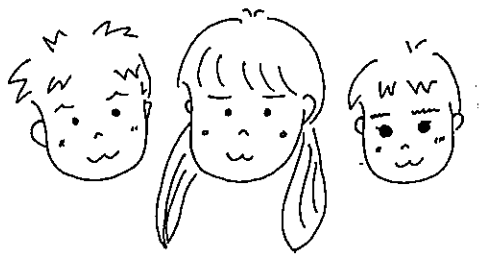
絵やことばを ゆっくり楽しんでみて下さい。



作家

二通目「はじめまして、の日」

みのり



長女さん：カードゲームをおねだり。

「ありのままの自分を出したよ」小3

まんなかくん：変化の多い春は苦手です、年長

三番目：ブームは「ドリルすんのかーい！」2歳

3年生になったね。仕事から帰ってきたら、3年生のクラスメイトや先生のことを紙にいっぱい書いてくれていました。長女さんの「楽しい新学期」に、ママも嬉しい気持ちになったよ。

今日は長女さんが生まれた時の話をします。臨月に入ったママは、ずっとそわそわして、安産のために、と毎日ウォーキングをし、床の拭き掃除をしました。真面目な妊婦でした。2番目の子からは不真面目妊婦でしたが…。少しお腹が張れば「陣痛かも！」と時計とメモを用意し、張りがおさまればがっかりしていました。少し強い前駆陣痛の時は、タクシーで「フライング入院」しました。一晚産院に泊まり、痛みがすっかり消えた私に豪華な朝食を持ってきてくれた調理師のおばちゃんは、「そんな痛みじゃまだまだよ〜。」と笑いました。

それでも予定日を一週間過ぎて、やっと「ほんとらしい」陣痛がやってきて、真面目妊婦はずっと時計とにらめっこして痛みの間隔を記録し続けました。入院準備のバックをそばに置いて、ご飯も食べず、ひたすら痛み→メモ…。疲れ切った状態で入院になり、いわゆる「いい陣痛の波」は来ず微弱陣痛が半日続いて…。

長女さんに言うておきます。陣痛が始まっても、もりもりご飯を食べること。少しでも眠ること。出産は体力勝負です！

陣痛促進剤を使うか、帝王切開になるか、という話もありましたが、最後にひと頑張り、「波」を呼ぶために、パパと産院の階段を上り下りしました。真面目なパパは陣痛がきつくなっても「まだまだ」とママの背中を押して階段を何往復もしました。急激に痛みが増し、そこからは一気に出産が進み、助産師さんがうまくサポートしてくれて…長女さんに会うことができました。「かわいい」？「感動」？ママはへとへとだったので、その時をあいまいにしか思い出せません。「産んでくれてありがとう。」と言ったパパは、ちょっと泣いていたよ。

生まれたばかり、まだぬるぬるの長女さんを抱いていたら、産科の先生が「みのりさーん、ちょっといいかな？」と部屋に入ってきました。聞けば海外から助産師さんが研修に来ているとのこと。先生の後ろから10人くらいのブラジル人の助産師さんがぞろぞろ入ってきました。驚きました。先生は助産師さん主体の出産を熱く語りながら、まだ出血が続いていた私の処置をします。ブラジル人の助産師さんがガーゼを取ってくれて、英語で質問が来て、長女さんの名前の説明をし、おめでとうと言ってもらいました。

ママはその日から真面目に授乳しようと寝ずに頑張り、家族、友達や同僚の訪問を受け、出産報告の電話にメール、ほとんど寝ずに退院の日を迎えました。長女さんの顔を見ていると、幸せで幸せで、たまらなかったよ。生まれてくれてありがとう。



草々